

シン学校プロジェクト(第1期) 一宮市立南部中学校基本計画(案) 地域説明会 当日質疑

- 日時:2025年(令和7)年10月25日 午前10時00分～午前11時15分
- 場所:南部中学校 屋内運動場
- 参加者数:17人
- 質疑応答:13件(7人) 詳細は、下記のとおり。
ご質問・ご意見の内容は、発言又は原文の一部を要約、分割するなどし、掲載しています。

No.	ご質問・意見の概要	市の考え方(回答)
1	<p>・普通教室の広さなど、スペース的なことが分かりません。コンセプトにあるような内容も大事だと思いますが、基本的な生徒の学ぶ場としての環境について、どこまで配慮されているのか見えてこないで、どう考えているのか教えていただきたいです。これまでの教室は、廊下と教室という配置だと思いますが、このプランでは、南北に広がる配置になるということでしょうか。</p> <p>・普通教室はありますが、不登校にならないよう、また不登校の生徒が通えるような教室などは検討されているのでしょうか。子ども中心にどこまで考えられているのかが見えてこないです。補助金等のお金の問題はありますが、未来の子どもたちが気持ちよく学べるような学校にしてほしいです。</p>	<p>・現在の南部中学校の教室の大きさは64㎡となっていますが、提案の普通教室の大きさは少し大きめの72㎡を設定しています。35人学級でもかなり広く感じると考えています。</p> <p>・心のケアが必要な生徒については、現在もサポートルームという形で諸室を設けて配慮しています。今後も子どもたちを中心とした学校づくりに取り組んでいきます。</p>
2	<p>少人数学級が理想と考えているのですが、教室数や広さを大きくするということが、教育についてどこまで配慮された学校づくりをして行くのかが見えてこないのですが。</p>	<p>一宮市では現在、小学校1年生から小学校6年生、中学1年生が、35人学級です。その中でも教室が広がることは、物理的にゆとりがある学校となります。</p> <p>学校の職員と情報を共有して職員室、普通教室や特別教室などにおける生徒との距離や交流ができる配置を配慮しながらレイアウトを検討しています。お示した図は、案の段階のため、ご意見を取り入れながら、検討いたします。</p>
3	<p>ワークショップにもありましたが、子どもたちが安心して通うことができるよう十分に検討されているのでしょうか。また、少人数学級という方向性はあるのでしょうか。少人数学級の方向性も、ぜひ可能性があれば検討していただきたいです。</p>	<p>学級数については、愛知県の基準に沿っているため、変更する予定はありません。</p>
4	<p>・シン学校プロジェクトは小学校と中学校の両方で進めています。小学校は連区が狭いこともあり、地域に密着した形で進められていますが、南部中学校は特に4つの連区からなる広い学校区です。特別教室を地域開放するとしていますが、連区によっては利用が難しいのではないかと思います。複合化する施設についての考え方を説明していただけませんか。シン学校プロジェクトでも、小学校と中学校の発想を変えて検討しないといけないのではないかと思います。なぜ南部中学校へ地域の機能が入る検討をしているのか、疑問に思います。</p> <p>・図書館については、駅の地域図書館を入れるという意味なのでしょうか、または学校の図書室を開放することなのでしょうか。</p>	<p>・南部中学校は、中学校に浅野いこいの広場を複合化する提案をいただいています。ただし、浅野いこいの広場の複合化については、検討段階です。特別教室の開放については、地域の皆さんに利用していただくことを考えています。</p> <p>・図書室については、学校の図書室を開放するというものです。中学校の蔵書を地域の方にも利用していただけるように開放します。</p>
5	<p>現在、公民館や学校はネットワークが使いづらいです。10年後のことを考えて情報ネットワークのインフラを整備してほしいです。どの部屋でも会議ができたり、生徒の教育にもみんながどこでも利用できるような情報ネットワークのインフラの整備をしてほしいです。</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
6	<p>平面図では1階の一部分(図書室、多目的室、会議室)を一般の方々が使うことになっていると思います。エレベーターがありますが、一般の利用者は2階3階に行くことはできないという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>1階、2階、3階の西側に配置した特別教室、第2音楽室、第2美術室は市民開放の施設として設定しています。</p>
7	<p>2階、3階の子どもたちの教室のあるエリアを一般の方が利用するにあたり、普通教室のエリアと特別教室のエリアを区切ることは検討しているのでしょうか。</p>	<p>2階、3階の生徒の教室のあるエリアで一般の方が利用できる範囲については、区切る方法を今後検討します。生徒の教室のエリアまで誰もが行けるようになるわけではありません。</p>
8	<p>校舎の配置について、南側の外が見えるのは良いですが、北側の教室は校舎が見えるというのはいかがでしょうか。ほかの校舎が見えると気が散るのではないかと考えます。人の動きが気になって、北舎では勉強がはかどらないのではないのでしょうか。また、外が見えると言っても南側は良いですが、北側はあまり気持ちよくないのではないかと思います。</p>	<p>普通教室の配置としては、教室を開放することで廊下を介して一体的に授業ができるようなことも考えています。ほかの校舎からの視線が気になるということに関してはデッキテラスがあるので、そこまで気にならないと考えています。</p>
9	<p>長良小学校へ見学に行きましたが、今回の提案のような配置で北側でも窓がうまく配置されていて、非常に開放的で良かったです。</p>	
10	<p>・女子トイレの個室数と広さについて、行列ができないよう十分なスペースの確保をしてほしいです。</p> <p>・図書室については広い学習スペースを確保してほしいです。駅の図書室の学習スペースを使いたい学生が朝並んでいます。オープン型教室は生徒の交流という面では良いシステムだと思います。</p> <p>・北側、南側の教室は環境や季節に合わせて利用できるとなお良いでしょう。</p> <p>・他市町では小学校と公民館を複合化していて、区分はオープンシャッター等で分離されていました。</p> <p>・管理者は市民交流ボランティアを募集してはどうかと思います。</p> <p>・災害のための学校利用という面で防災拠点として学校を整備しては良いのではないかと考えます。</p>	<p>ご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>
11	<p>本日の説明は主に建物の説明だったのですが、どう管理するのかなどソフトの面を今後説明していただく機会はあるのでしょうか。地域開放の特別教室は子どもたちの使用もある教室なので、どう管理していくのかについて、また管理する職員が常駐するのであれば事務室などが平面プラン案には見受けられないのですが、そのあたりの検討がされているのか、今後されるということなのかについてもご説明いただきたいです。</p>	<p>現在のイメージ図(案)はワークショップ時から複合化をするという点で少し変わっている状況です。何を複合化するかはまだ決まっていませんが、公共施設を複合化することで検討しています。どう管理していくのかについては、どのような公共施設と複合化するかを決めてから検討していきます。その検討結果については今後何かしらの手段で説明を行います。</p>
12	<p>富士小学校で学校と連携していますが、現在学校は授業のある時間以外、連絡が取れない状況です。今後地域の方々と連携した活動が入ってきた場合、土日が中心になりますが、先生方も保護者の方も連絡が取りにくいです。シン学校プロジェクトとしては、学校が施設の管理をしたいと思います。土日に開放できるような連携の体制は考えているのでしょうか。現在もその点で困っています。今後地域との融合を図る上で、どのような連携を検討されているのか説明していただけませんか。</p>	<p>学校と地域の連携と管理の方法については、今後、基本設計・実施設計の段階で、管理者となる方々と一宮市教育部が話し合いながら進めたいと考えています。</p>
13	<p>長良小学校では教室が開放的で隣の教室と一体的に使用できるということです。次回説明会が開催される場合は、そのような実例を挙げると皆さん安心されるのではないのでしょうか。また、土日に先生が管理するのは難しいと思いますので、代わりに管理する方の居場所を作ると良いと思います。地域の施設の書類などの置き場所も必要です。間仕切り程度でも、管理する人が常駐できる室を入れてほしいです。</p>	<p>管理する方の居場所についてはあくまでも案ではありますが、受付という形で設けています。誰がどのように管理するかについては今後も検討していきます。情報の提供はしていきたいと考えています。</p>